

環境報告書（2010年度）

地球環境保護活動の推進体制

地球環境への基本的な考え方

基本的な考え方

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

行動指針

- I. 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- II. 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や創意工夫に努めます。
- III. 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

一人ひとりが取り組む考動エコ

地球温暖化防止の取り組み

- CO₂排出量削減、省エネルギーに向けた取り組み
- 公共交通利用促進 ●自然エネルギーの活用

地域とともに進める環境保全の取り組み

- 環境コミュニケーション
- 生物多様性への取り組み

「資源」循環の取り組み

- 循環型社会の実現に向けて

法令順守の取り組み

- 沿線環境への配慮 ●化学物質の管理

地球環境保護活動の推進体制の構築

地球環境保護活動の推進体制

環境管理の推進

地球環境保護活動の推進体制

平成10年に「地球環境保護に対する基本的な考え方」を定め、鉄道本部長を委員長とした「地球環境委員会」のもと、法令順守を基本とした環境管理を推進し、環境汚染事故の防止、環境負荷の低減に努めてきました。

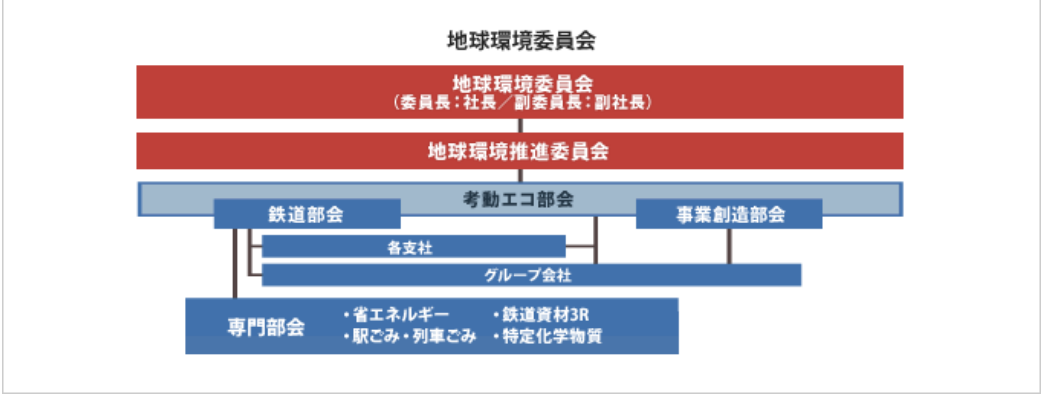
また、昨今、高まりつつある地球環境保護に対する企業の社会的責任をふまえ、平成20年7月に、

- CO₂削減に向けた地球環境保護の取り組みを、JR西日本グループ全体で積極的に推進
- 社員一人ひとりが、自ら考え、自ら地球環境保護に向けて行動する「考動エコ」の推進

という重点目標を掲げ、社長を委員長とし、グループ会社全体で地球環境保護に取り組む体制に変更しました。

さらに、重点目標への取り組みを積極的に推進するため、鉄道部門における取り組みの推進等を目的とする鉄道部会、ホテルや物販飲食など鉄道関連事業部門の取り組みの推進等を目的とする事業創造部会、そしてJR西日本グループ全社員がつねに地球環境保護を意識して行動する考動エコ部会の3部会を設置しました。

加えて、お客様に一番近い現場の取り組みを支援・指導する支社等においても、支社長等を委員長とする「支社地球環境委員会」を設置し、現場の環境管理の推進に重点を置き、取り組みを進めています。



*当社では法令等の遵守について「遵守」の漢字を用いていますが、地球環境分野においては、ISO等の認定機関である財団法人日本適合性認証協会の指針に基づき「順守」を用いています。